

【活動レポート】10/8 ボランティア活動報告会「農村で多文化交流！ー農家民宿ボランティア体験報告ー」



10月8日、VOLASで須藤楓さんによる農家民宿ボランティアの体験報告会が行われました。この夏ゲストハウスでヘルパースタッフとしてボランティアをした須藤さんのお話の中には、そこで働く方々やお客さん、近所の方々など多くの、そして様々な人との素晴らしい出会いについて語られていました。

報告会の中で強くお話しされていたのは、まず第一に「日本国内でも多文化交流が出来る」という点です。「多文化交流」と聞くと外国文化や外国の方が頭に浮かびますが、国内であっても自分の知らない文化がたくさん存在し、そのような文化に触れ自国を知ることは外国語や外国文化を学ぶ外大生として必要な経験だと感じました。

二つ目は「人の生き方は自由である」という点です。須藤さんがこの夏出会った方々はみなさん色の違う経験をされてきた方々でした。大学を出たら企業に就職し結婚したら.....という画一的な将来像を持つのではなく、自分の未来について視野を広げ新しいことにもチャレンジしていくことの大切さ、面白さを知ることが出来ました。

また紹介していただいた写真の中でみなさんが素敵な笑顔をされていたことも印象に残りました。自身の生き方や将来と向き合い、考え直す大きなきっかけとなる報告会となりました。

言語文化学部カンボジア語専攻2年 齋藤 彩

日時: 2015年10月14日